



ツル保護会設立

一日の仕事としては、早朝、ツルが起き出すところから、ねぐらや周辺に異常がないかを確かめ、次に給餌となる。現在では、出水市ツル保護センターで、ツル保護会が用意した小麦を軽トラツクに積み込み、休遊地に撒く。撒く小麦の量は、ツルの数を見ながら加減するが、多い時には、一日に三〇キロ入りで三〇袋の計九〇〇キロにもなる。その他、ねぐらの管理も大事な仕事で、水がたまっているかを確認し、排水溝にたまった枯草を取り除く。ねぐらの水は、今では荒崎土地改良区の農業用水からも水を引き、突き井戸の湧水と併用している。

時には、けがをしたツルを保護することもある。それまでは、衰弱したツルが多かったが、昭和四十一年（一九六六）出水→阿久根間に高压送電線が敷設されてからは、風にあおられ、送電線に衝突したと思われるけがも出てきた。その後、昭和六十三年（一九八八）、九州電力が、高尾野町下水流→野田町旭間の電線に、ツルが気付くように、カラーリングを取り付ける対策を施した。高さ二〇～三〇メートルのところを走る四本の送電線に、反射テープを取り付けられた直径三センチのカラーリングを取り付けた。これは東京電力が渡り鳥対策として千葉県で利用したところの効果が見られたものだった。

又野末春は五十年近くの間、ツル保護の最前線にいる。ツルによる農業被害がひどいころは、農家に気がひけて「ツル保護監視員」の腕章をはずして回ったこともあったという。平成十年には、四十年余りツル保護に尽力した功績により、第四十九回日本文化賞を環境部門で受賞した。

休遊地借上げ 戦前から問題になっていたツルの食害による農業被害は、戦後もツルの増加につれて再び問題となってきた。鹿児島県ツル保護会設立の前夜からツルの渡来数は飛躍的に伸び始め、昭和四十年（一九六五）には一五〇〇羽を超えた。ちょうど同年、出水地域は鹿児島県により裏作奨励地域に指定された。昭和四十二年二月、住民の苦情により、鹿児島行政監察局（当時）から、ツルの

食害状況について現地調査が行われた。同時期に、鹿児島県ツル保護会は「国庫負担による施設給餌の充実方」について、国の文化財保護委員会に陳情した。この調査と陳情は、いずれもこの後幾度か繰り返された。翌四十三年度、栄養状態が良いにもかかわらず、変死するツルが相次いだ。県警の鑑識課が調査に乗り出し、農薬エンドリンによる中毒死が突き止められた。結局、全容解明には至らなかったものの、農業被害との関係等から毒殺と判断された。ツル保護と農業被害の矛盾を象徴する事件だった。昭和四十五年には、出水地域に米の裏作として麦とソラマメの栽培が導入された。水田の裏作に力が注がれる時期とツルの渡来数が増加する時期が重なり、食害の問題はいよいよ深刻さを増してきた。これらのツル保護と農業被害の問題は、その後長い年月の間にさまざまな対策が講じられ、事態の深刻さが軽減されつつあるとはいえず、現在も完全に解決しているとはいえない。動物の保護と、保護することにより派生する問題は常に背中合わせといえる。特に出水のツルの場合、その生息範囲のほとんどが「農地」であることが特徴で、北海道のタンチョウの主な生息範囲が湿原や原野であることとは大きな違いがある。昭和四十七年（一九七二）になり、「餌まき場」として水田が初めて借り上げられた。これが、人の立入りを禁止してツルを保護する区域を確保した「休遊地」の始まりである。鹿児島県ツル保護会は、出水市所有の水田一・五ヘクタールの周辺に、民有地の水田四・八七ヘクタールを借り上げ、その他の池沼や農道など四・六三ヘクタールと合わせ合計約一一ヘクタールを休遊地とした。

（出水郷土誌下巻 特別編ツル）・・・次号へ続く

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にご理解とご協力をお願いします。

- ご利用は貸し出しと返却だけとなります。貸し出しのための本選びは1時間内です。
- 閲覧は出来ません。ご辛抱ください。
- 館内は窓を開け、定期的に換気します。
- 出入りの際は手の消毒をお願いします。
- 4月に予定している行事は中止します。
- 館内での会話は平時より少なめに。
- 大声は厳禁です。
- 一人ひとり、力を合わせて安全を回復しましょう。



ツルの餌用の小魚取り(昭和46年10月15日)

April

4月

二十四節気 清明(4月4日) 穀雨(4月19日)

キーワード 入園・入学・入社・桜・花見・花吹雪

2020年

エイプリルフール・GW



月	火	水	木	金	土	日
		1 エイプリルフール 児童福祉法 施行記念日	2 国際子どもの本の日 週刊誌の日 連翹忌 (高村光太郎 1956)	3 読み聞かせの日 葉酸の日 いんげん豆の日	4 あんぱんの日 ピアノ調律の日	5 デビューの日 ヘアカットの日
6 新聞を読む日 北極の日 城の日 コンビーフの日	7 世界保健デー 放銃忌 (尾崎放哉 1926)	8 花まつり 指圧の日 タイヤの日 虚子忌 (高浜虚子 1959)	9 大仏の日 反核燃の日 子宮の日 吉里吉里忌 (井上ひさし 2010)	10 建具の日 駅弁の日 教科書の日	11 メートル法 公布記念日 ガッツポーズの日	12 国際有人 宇宙飛行デー パンの記念日
13 喫茶店の日 決闘の日 啄木忌 (石川啄木 1912)	14 オレンジデー SOSの日	15 ヘリコプターの日 遺言の日	16 国民法公布記念日 チャップリンデー 康成忌 (川端康成 1972)	17 ハローワークの日 恐竜の日	18 発明の日 お香の日 世界アマチュア 無線の日	19 地図の日 飼育の日
20 郵政記念日 青年海外協力隊の日 木蓮忌 (内田百閒 1971)	21 民放の日	22 アースデー	23 世界図書・ 著作権デー 子ども読書の日	24 日本ダービー記念日 植物学の日	25 世界マラリア・デー DNAの日 歩道橋の日	26 世界的 所有権の日
27 哲学の日 婦人警官記念日	28 庭の日 主権回復の日	29 昭和の日	30 図書館記念日 荷風忌 (永井荷風 1959)			

4月のできごと

- 勤労所得の源泉徴収が始まる(1940年4月1日)
- 宗教法人法公布(1950年4月3日)
- 「ミロのヴィーナス」を発見(1820年4月8日)
- NHKが日本初のテレビドラマ放送(1940年4月13日)
- 公職選挙法公布(1950年4月15日)
- アポロ13号が地球に帰還(1970年4月17日)
- アメリカ議会図書館設立(1800年4月24日)
- 日本地震学会設立(1880年4月26日)
- エフエム東京(TOKYO FM)開局(1970年4月26日)
- 俳優三船敏郎生誕100周年(2020年4月1日)
- 日本語の点字完成から130年(2020年4月22日)
- 図書館法公布から70年(2020年4月30日)



運動・週間

- 未成年者飲酒防止強調月間(4月1日~30日)
- 春季・都市緑化推進運動(4月1日~6月30日)
- みどりの月間(4月15日~5月14日)
- 科学技術週間(4月16日~22日)
- こどもの読書週間(4月23日~5月12日)

作家の命日・4月

- 2日 石井桃子 2008 20日 丹羽文雄 2005
- 7日 馬場のぼる 2001 22日 船戸与一 2015
- 9日 武者小路実篤 1976 27日 佐野洋 2013
- 10日 色川武大 1989 30日 渡辺淳一 2014

主な文学賞 (19年度実績)

- 本屋大賞 日本推理作家協会賞
- 松本清張賞 新田次郎文学賞

4月の
研修室
使用予定

今月は研修室を利用することはできません。
理由は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためです。
ご理解とご協力をお願いします。

中央図書館	電話0996-63-2105	今月の休館日は	20日(定期)	3館とも1日~5日臨時休館
高尾野図書館	電話0996-82-5452	"	6日~当分の間	※感染症拡大防止の関係で、
野田図書館	電話0996-84-3100	"	6日~当分の間	変動もあります。

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp

https://www.izumi-library.com

今月の休館日は?